



Dream

2015年4月号
Vol.47-10 2015.4.1

会長標語 ひとり一人の持ち味を活かして活発なクラブを

国際会長主題	「言葉より行動を」	IP Isaac Paiathinkal (インド)
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」	岡野泰和 (大阪土佐堀)
西日本区理事主題	「響きあい、ともに歩む」	松本武彦 (大阪西クラブ)
中部部長主題	「将来を見つめたワイズ活動!」を今やってみよう	大西博昭 (四日市クラブ)
クラブ主題	「限りなき熱情を奉仕に」	

今月の聖句

天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる。昼は昼へ、話を伝え、夜は夜へ、知識を示す。話もなく、ことばもなく、その声も聞かれない。しかし、その呼び声は全地に響き渡り、そのことばは、地の果てまで届いた。神はそこに、太陽のために、幕屋を設けられた。太陽は、部屋から出て来る花婿のようだ。勇士のように、その走路を喜び走る。その上るのは、天の果てから、行き巡るのは、天の果て果てまで。その熱を、免れるものは何もない。
詩篇 19 編 1 節～6 節

強調月間 YMCA サービス ASF

4月例会ご案内	
<p>◎4月第1例会 日時:4月10日(金)18:45~20:45 会場:ラ・スースANN Tel.052-950-0280 担当:鈴木孝幸君</p> <p>開会宣言・点鐘 松本 勝会長 ワイズソング 5つの信条 鈴木一弘君 報告 食前の感謝 浅野猛雄君 - 会 食 - 卓話「トリックアート」 講師:渡辺健一氏 (トリックアート画家) 閉会宣言・点鐘 松本 勝会長</p> <p>◎4月第2例会 日時:4月17日(金)19:00~ 会場:名古屋 YMCA 新館 5月担当:柴田洋治郎君</p>	<p>◎名古屋 YMCA 新館献堂式 日時:4月4日(土)15:30~ 会場:名古屋 YMCA 新館 名古屋市千種区春岡1丁目2-7</p> <p>◎名古屋 YMCA かみざわ保育園 開設1周年記念コンサート 日時:4月4日(土)14:30~ 会場:神沢ファミリーYMCA3階ホール 「気軽に楽しむクラシックの名曲」 ピアノ:小木曾衣純 ヴァイオリン:西村友里 入場無料 グランパスクラブが後援</p> <p>◎第3回中部評議会 日時:4月25日(土)13:00~ 会場:金沢「彩の庭」ホテル *同日開催 中部合同メネット会 EMC200 推進委員会</p>

3月報告 (3月20日現在)

在籍者:正会員17名 広義会員1名 出席者:17名 出席率:100.0%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!
強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。

「最近の弁護士業界」

～加藤志乃氏 (大樹法律事務所・弁護士)

3月第1例会 3月13日(金) ラ・スースANN



今月の卓話の講師は女性弁護士の加藤志乃さんをお招きし、最近の弁護士業界の実情についてお話を聞きました。加藤さんはこの

春から小学校に入学する男の子を育てるママさん弁護士です。

今回は個別事案のお話ではなく、2004年の法科大学院制度開始以降、司法試験の合格者が増加した法曹業界の現況について、専門外の我々が知らない現状を聞きました。

昨年4月現在の弁護士の数は全国で3万5千45人(内女性は6千336人)。この人数は20年前と比べて倍以上の増加といます。法曹界の人数を増やすために導入された制度ですから、増えるのは当然としても2003年度に2万人程度であった人数から10年で1.5倍というのは、少し性急すぎる増え方かもしれません。昨年春、研修を終え新たに弁護士になった人は1千703人(同429人)で、20年前の413人と比べると大変な伸び方です。

もちろん司法試験を受ける人が増えれば当然合格率は大幅に下がり、昨年は22.6%と8年前に比べ25.7P減っていますから、大学存立の問題を含め、同制度も曲がり角にきているといえるでしょう。

また、弁護士さんの数が増えたからといって仕事が急に増えるわけではありませんから、当然、新人の就職口を見つけるのも大変な時代となったようです。お話を聞いて、この業界も制度や時代の変化によって様変わりが進んでいることを痛感しました。

(橋爪良和・記)



, <追悼式に設置したテントとキャンドル点火>



会長メッセージ ⑧

会長 松本 勝

2014～2015年度 会長主題
「一人ひとりの持ち味を活かして活発なクラブを」

桜の季節となりました。桜の季節になると思いだす光景があります。私の高校は前身が藩校であったとかで彦根城の真下、お濠の中にあり、桜の時にはお城の桜に包まれて過ごしていました。そんな高校に入ってから始業式、校長先生のお話が始まりました。お話の途中突然2・3年生の方向からあちらこちらから「よし」と掛け声が起こりました。何が起こったのか新入生には解りませんでした。やがて桜の話になると拍手が起こりました。我々が桜校長と呼んだ嶋田校長は終業、始業、卒業等、式の度にその話の中で、必ず桜にまつわる故事や歌を話の中に織り込まれるのでした。

先輩達はその話の流れを聞き、導入部分の背景等からそろそろ出ると察知すると、気付いた者が掛け声を発するのだということ、やがてクラブの先輩から聞き、その光景の意味を理解しました。ある時は「よし」と掛け声が出た時に「残念、今のは外れ、まだ話はそこまで行ってないよ」と応えられ爆笑が起こったり、楽しみの時間でした。以来、桜校長の話はいつもどのように導入されるのかと真剣に聞いていました。今思えば、高校生の学びのプロセスを十分理解した上での毎回のお話だったように思います。50年近くも前の話ですが、なにか教育の本質を突いた経験をさせて頂いたような気がしています。

YMCA便り：3.11 東日本大震災犠牲者追悼式

～東日本大震災から4年、犠牲になった方々への追悼の意を込めて名古屋から～が3月11日、名古屋栄のモチノキ広場で催された。キャンドル点火・記帳・献花・黙祷・宣言と式典の流れは簡潔なものでしたが、大震災の被災地・被災者支援を行っているNPO・ボランティア・市民を中心にして昨年が増して大勢の方の参列があり、2時46分を期して一同心をこめて亡くなった被災者への哀悼の意を捧げることができました。「大震災を決して忘れず、来年も3月11日に再び集うこと」を宣言しました。追悼式はそして夜の部にも引き継がれました。

実行委員構成員として名古屋YMCAも会場に5張のテント設営を提供し協力しました。

東海だより 次期会長・主査研修会に出席して

＜次期会長 山田英次＞

ついに追い込まれ、いよいよやらないかんなへと25年ぶりのクラブ会長に。大阪で開かれた3月7日(土)・8日(日)、2日間の会長研修会はびっくりするほど大勢の出席者と目まぐるしいほどびっしりの研修内容で驚かされた。それでも、LD委員らのサポートがあって、どのプログラムも着実に進んでいった。現状理解から、次期理事方針や計画が紹介され、2日目には次期中部部長を囲んで、懇談へ。次第に会長の役割や責任をじわっと感じさせられた。また、親睦・交流の時間もちゃんと用意されていて多くの他クラブの会長と声を交わす中で気分の高揚と少しの焦りも感じた。

因みに発表された次期理事主題は「あなたならできる!きっとできる!」、次期中部部長は「踏み出そう、次の一步のための今の一步を」、私なりにこれらを受けて次期名古屋東海クラブの会長主題(標語)と方針・計画を熱の冷めない今のうちに考えなくてはと思っている。

長い眠りから覚めた気分です。皆様のお支えをお願いします。

第3回YMCAチャリティーウォーク

東日本大震災から4年経ちましたが被災された方々の心の痛みはまだ癒されてはいない状況にあります。日本YMCA同盟と盛岡YMCAが宮古センターで子どもたちのケアに取り組んでいます。第3回のチャリティーウォークは参加費を宮古センターの活動のために捧げることにしました。3月28日(土)午前10時名古屋市役所駅に集合した参加者は15人。4月開館予定の名古屋YMCA新会館を目指し、名古屋の古き良き時代の面影を残した主税町、撞木町、白壁町の「文化の道」を散策しながら約3時間かけて歩きました。

**中部特別例会 (名古屋クラブ3月例会)**

中部特別例会として3月10日(火)名古屋クラブ主催「東日本大震災・原発事故で避難して」が開かれ、福島県から名古屋に避難してきている二人の避難者から、あの日から4年経っての避難の現実、今の気持ち、課題をお聞きすることができました。伊達市からの岡本早苗氏と南相馬市から小林万希子氏はともに「多くの方々の尽力で、少しずつ復興がなされている半面、復興の在り方や、原発への対応で新たな問題、原発避難者の今後、将来像が見えないなどの問題も生まれている」こと「共に震災と原発事故を考える機会を持つことの大切さ」そして「避難者と言っても、ごく普通のお母さんたちであること」そして「子を持つ親としての、決して諦められない望郷の想い」をお話いただいた。

私たちにも何かができることを改めて感じさせられました。中部各クラブから40名を超す出席がありました。(長谷川和宏・記)

**春の根の上まつりは4月29日(祝)**

昨年秋の根の上まつりは台風の接近でやむなく中止しましたので1年ぶりの根の上キャンプ場です。

- ・日時: 4月29日(水・祝) 10:00~15:00
- ・場所: 名古屋YMCA根の上キャンプ場
- ・参加費: 大人3,500円 学生2,000円 小中生1,500円 未就学生無料 大人のカップル6,000円



・申込: ボランティアセンター又は八木武志まで坂口功祐料理長(グランパスクラブ)が今年も趣向をこらした料理で待っています。

お誕生日おめでとうございます

メネット 4月9日 柴田純子さん
 4月13日 鈴木節子さん
 4月19日 山村早織さん

結婚記念日おめでとうございます

4月23日 野村秋博君・靖子さん御夫妻
 4月29日 杉山敏雄君・由香里さんご夫妻

今月の西日本区強調月間

YMCAサービス・ASF

「ワイズは、YMCAスタッフ、ユースと手を取りあつて、共に活動し、共に成長しましょう。」

西日本区Yサ・ユース事業主任
 藤本義隆君 (阿蘇クラブ)

3月第2例会報告 20日(金) 19:00~21:00

名古屋YMCA会議室 出席10名ゲスト1

- ①4月第1例会 担当：鈴木孝幸君
 4月10日(金) 18:45~ ラ・スースANN
 「トリックアート」(仮題)
 講師：渡辺健一氏 (トリックアート作者・画家)
- ②今後の予定：
 4月第2例会：4月17日(金) YMCA
 4月4日(土) YMCA新会館・献堂開館式
 かみさわ保育園1周年コンサート
 4月29日(水・祝)：春の根の上まつり
 5月第1例会：5月8日(金) 担当柴田洋治郎君
 5月16日(土)：名古屋YMCA会員セミナー
 7月のクラブ総会(裸で語り合う会)は7/4・5
 犬山の「リバーサイド犬山」に決定。
 次の中部部会は9月26日(土)名古屋で開催。
- ③第3回チャリティウオーク：東日本大震災被災地の復興を願って、今年もワイズ連絡会の主催で開催する。3月28日(土)10時市役所前をスタートし名古屋YMCA新会館を目指し歩く。
- ④名古屋プラザクラブが6月をもって解散することと、今年もワイズ連絡会としてメンバーが移籍を希望されたら受け入れを歓迎する。
- ⑤次期会長・主査研修会：3月6日・7日
- ⑥中部第3回評議会：4月25日(土)金沢で
 合同メネット会が25日・26日に同時開催。
- ⑦DBC交流会：日程を両クラブと調整、10月か?

		3 / 13 第 1	3 / 20 第 2	3 / 10 中 部 特	3 / 28 チャ リウ オー ク		Fund Point	
1	浅井 秀明	広義会員						
2	浅野 猛雄	○	○		○		4,515	
3	浅野 麻琴	○	○				2,250	
4	池野 輝昭	○						
5	遠藤 彰一	M	○				4,284	
6	柴田洋治郎	○	○		◎		3,265	
7	杉山 敏雄	○					9,782	
8	鈴木 一弘	M					500	
9	鈴木 孝幸	○					15,296	
10	野村 秋博	メ					11,449	
11	橋爪 良和	○	○				4,712	
12	長谷川和宏	○	○	○	○		1,146	
13	服部 敏久	○					2,600	
14	深川 直	M					922	
15	松本 勝	◎	○				3,015	
16	八木 武志	○	○	○	○		2,892	
17	山田 英次	○	○				4,523	
18	山村 喜久	○	○				7,166	
	メネット	2			1			
	ゲスト		1					

*Fundpoint：オークション提供100%買上50%

◆2014~2015年度クラブ役員

会長：松本 勝 副会長：遠藤彰一 書記：八木武志
 直前会長：山村喜久 一般会計：浅野猛雄
 特別会計：橋爪良和 会計監査：(直前会長)
 連絡主事：浅野麻琴 メール委員：松本 勝
 YMCAサービス・ユース：柴田洋治郎・鈴木一弘
 EMC：山田英次・服部敏久 地域奉仕・環境：
 野村秋博・池野輝昭 国際交流：長谷川和宏・鈴木孝幸
 国内交流：橋爪良和(奈良)・杉山敏雄(御殿場)
 ブリテン編集：長谷川和宏・深川 直・八木武志・浅野猛雄
 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・杉山敏雄・八木武志
 メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区委員・中部役員

ワイズメンズワールド編集委員長：野村秋博 区組織
 検討安全対策委員：鈴木孝幸 中部YMCAサービス・ユース事業主査：山村喜久